



爽 緑

銚子市立明神小学校学校便り
VOL.1 令和5年4月19日

令和5年度 学校教育目標 「心豊かに自律できる子どもの育成」 ～かしこく やさしく たくましい 明神っ子～
『学校は子どもにとってワクワク・ドキドキできる場所』

21名の新入生を迎え、143名の児童による令和5年度明神小学校がスタートしました。4月からマスクの着脱も個人やご家庭の判断となり、学習活動においてもコロナ禍以前のものが戻りつつあります。学校は子供たちにとって「ワクワク・ドキドキできる場所」であることを合言葉に、子供たちが学習や行事に夢中になって取り組んでいる姿を目指し、職員一同、力を尽くしてまいります。今年度も保護者の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願い申し上げます。4月7日に行われた始業式の中で、「大切にしてほしいこと」について、校長よりお話ししました。

おはようございます。

春休みを終えて、約2週間ぶりに皆さんの元気な姿を見ることができて、とても嬉しく思います。今日から令和5年度がスタートします。新年度のスタートにあたって、みなさんに大切にしてほしいこととお話します。

それは『『気付く力』、『感じる力』を大切に、行動できる人になってほしい』ということです。

- 例えば
- ・普段の生活の中で、廊下や階段にほこりが溜まっていることに気が付いたことがありますか。掃除の時間だけではなく、当番ではなくても、気が付いて掃除をできる人がいたら、とても素敵ですね。
 - ・クラスやグループの中で「困っている友達」や「悩んでいる友達」、「さみしい気持ちになっている友達」がいた時に、気付いてあげることが出来ますか。そのような時、そっと寄り添うことができる、そのような人が増えたら、学校全体がより一層温かい雰囲気にも包まれると思います。
 - ・今、明神小の校舎は沢山のきれいなお花に囲まれています。それを見て皆さんは何を感じますか。「きれいだな。」「心が落ち着くな」と感じる人もいます。さらには、そのお花を提供してくださった方や毎日手入れをしてくれている業務員さんへの感謝の気持ちを感じる人もいるでしょう。当たり前にあると思っていることが、当たり前ではなく、有難いことだと感じたら、そこには「ありがとう」という感謝の気持ちがあふれてくると思います。

「気付く力」、「感じる力」は言い換えれば、「自分を大切にする力」、「周りを大切にする力」につながります。このことを大切にしながら、明神小学校が誰にとっても温かく、皆さんが夢中になって活動する「ワクワク・ドキドキ」できる学校にしていきましょう。

ご入学おめでとうございます

4月11日（火）に令和5年度入学式を挙行了しました。21名の新入生は緊張しながらも立派な態度で式に参加できました。担任から一人一人呼名されると「はいっ！」と大きな声で返事をすることができ、その瞳は希望に満ちあふれていました。これからの成長がますます楽しみな1年生です。



また、式に参加した6年生も礼儀作法や話を聴く姿勢がとても立派で、明神小学校の最高学年としての自覚を感じました。「歓迎の言葉」では、3人の女子児童が一つ一つの言葉に心を込めて、新入生に温かい気持ちを届けることができました。

代表児童：高橋 妃奈さん 宮川 凜々さん 富山 詩生さん